

平成29年 第3回臨時会

美 瑛 町 議 会 会 議 録

5月10日 開会

美 瑛 町 議 会

# 議 事 日 程

平成 2 9 年 第 3 回 美 瑛 町 議 会 臨 時 会

平成 2 9 年 5 月 1 0 日 午 前 9 時 3 0 分 開 会

- |       |         |                          |
|-------|---------|--------------------------|
| 第 1   |         | 会議録署名議員の指名について           |
| 第 2   |         | 議会運営について（議会運営委員会審査報告）    |
| 第 3   |         | 会期の決定について                |
| 第 4   | 議案第 1 号 | 専決処分について                 |
| 第 5   | 議案第 2 号 | 専決処分について                 |
| 第 6   | 議案第 3 号 | 専決処分について                 |
| 第 7   | 議案第 4 号 | 平成 2 9 年度美瑛町一般会計補正予算について |
| 第 8   | 議案第 5 号 | 請負契約の締結について              |
| 第 9   | 議案第 6 号 | 請負契約の締結について              |
| 第 1 0 | 議案第 7 号 | 請負契約の締結について              |
| 第 1 1 | 議案第 8 号 | 財産の取得について                |

○出席議員（14名）

|     |          |    |
|-----|----------|----|
| 1番  | 福原輝美子    | 議員 |
| 2番  | 中村俱和     | 議員 |
| 3番  | 京屋愛子     | 議員 |
| 4番  | 八木幹男     | 議員 |
| 5番  | 佐藤晴観     | 議員 |
| 6番  | 沢尻健      | 議員 |
| 7番  | 野村祐司     | 議員 |
| 8番  | 大坪正明     | 議員 |
| 9番  | 角和浩幸     | 議員 |
| 10番 | 穂積力      | 議員 |
| 11番 | 桑谷覺      | 議員 |
| 12番 | 佐藤剛敏     | 議員 |
| 13番 | 杉山勝雄     | 議員 |
| 議長  | 14番 濱田洋一 | 議員 |

○欠席議員（なし）

○出席説明員

|           |      |     |      |
|-----------|------|-----|------|
| 町         | 長    | 浜田  | 哲君   |
| 副町        | 長    | 塚田  | 聡仁君  |
| 副町        | 長    | 石井  | 典夫君  |
| 会計管理者     |      | 三井  | 浩君   |
| 税務課       | 長    | 鈴木  | 貴久君  |
| 総務課       | 長    | 今瀧  | 毅君   |
| 政策調整課     | 長    | 富田  | 敏博君  |
| 収納対策室     | 長    | 三田村 | 尚樹君  |
| 住民生活課     | 長    | 小杉  | 昌敏君  |
| 保健福祉課     | 長    | 森   | 法子君  |
| 保健センター    | 所長   | 田中  | 繁美君  |
| 保育センター    | 所長   | 今野  | 聖貴君  |
| 経済文化振興課   | 長    | 栗原  | 行可君  |
| 文化スポーツ推進室 | 長    | 保田  | 仁君   |
| 農林課       | 長    | 芝生  | 公之君  |
| 建設水道課     | 長    | 中島  | 二郎君  |
| 水道整備室     | 長    | 平間  | 克哉君  |
| 町立病院事務局   | 長    | 山上  | 修司君  |
| 総務課       | 長補佐  | 竹本  | 匡志君  |
| 総務課       | 財政係長 |     |      |
| 教育        | 長    | 千葉  | 茂美君  |
| 管理課       | 長    | 吉川  | 智巳君  |
| 図書館       | 長    | 野崎  | 千恵君  |
| 農業委員会     | 会長   | 川崎  | 章道君  |
| 農業委員会     | 事務局長 | 川合  | 実智代君 |
| 代表監査委員    |      | 大西  | 宣充君  |
| 監査事務      | 長    | 山下  | 浩史君  |

○書記

事務局長 新村 猛 君  
係 長 佐藤 誉 修 君

---

開会挨拶

---

○議長（濱田洋一議員） 皆さん、おはようございます。5月臨時会、全員の出席をいただきましたこと、お礼を申し上げたいと思います。座席もですね、新しくなりまして、議場初デビューのみなさんもおいでだと思います。今後ともよろしくお願いをしたいと思います。大西、今回は代表監査委員ということで、大西さんにまた、教育委員長時代も含めて、またお世話になります。改めてお願いを申し上げたいと思います。5月になって桜前線もやっと美瑛町に到着をしました。春らしくなってきましたが、農作業のほうもまずまず台風の影響はありながらも、まずまずは順調というふうにお聞きをしております。残念ながら、美瑛町においてもハウス80件相当のダメージを受けたということもありますが、天候の状況もあって日に日に回復をしているというふう聞いております。今年の秋の豊穰に期待をますますするところがあります。今日は8件について皆さんのそれぞれの慎重審議をお願いを申し上げて、ごあいさつしたいと思います。

---

開会及び開議宣告

---

○議長（濱田洋一議員） ただ今から、平成29年第3回美瑛町議会臨時会を開会します。本日の会議を開きます。ただ今の出席議員は14人であります。

---

美瑛町町民憲章の朗唱

---

○議長（濱田洋一議員） これから、美瑛町町民憲章の朗唱を行います。傍聴者の皆さま、ご起立をお願いします。

（全員起立して町民憲章の朗唱を行う）

（朗唱文の記載を省略する）

---

招集挨拶

---

○議長（濱田洋一議員） 浜田町長から本臨時会招集の挨拶があります。

（「はい」の声）

浜田町長。

(町長 浜田 哲君 登壇)

○町長(浜田 哲君) 皆さん、おはようございます。平成29年第3回美瑛町議会臨時会、議員の皆さま、全員の皆さま方の出席を賜り、開催をいただきましたことを厚くお礼を申し上げます。また、閉会中にも、写真フォーラム等、町の行事等を進めさせていただきましたが、皆さま方には大変、議員の皆さまそして町民の皆さま方には大変お世話になり、また、ご協力を賜りましたことに、心から感謝を申し上げるところであります。4月の天候等、大変寒い日も続き雨ばかりということで、農作業の進捗等遅れがちであり、心配をしておりましたが、5月に入って連休の期間が非常に良い天候だったということもあり、農家の方々の作業も順調に進んでるというお話も伺っております。今週も少し天気が良ければ大体見えてくるのではないかとありますので、出来秋に向かって農家の方々、それぞれ事故もなく、事業、作業を進めていただければというふうに願っているところであります。そんな中で美瑛町のまちづくりにつきましても、いろんなこう形で確認をさせていただきながら、平成29年度の運営に向かっていくところであります。引き続き、議員の皆さん方にはご指導をよろしくお願いを申し上げます。

それでは、臨時議会、提案をさせていただいております内容について、説明をさせていただきます。議案第1号から議案第3号の専決処分についてでありますけれども、平成28年度美瑛町一般会計補正予算、美瑛町水力発電事業特別会計補正予算及び、美瑛町水道事業会計補正予算につきまして、地方自治法の規定により3月31日に専決をいたしましたので、議会の承認をお願いをするものであります。内容については後ほどまた担当より説明をさせていただきます。議案第4号であります。平成29年度美瑛町一般会計補正予算についてであります。4月18日の強風被害に対する施設修繕等対応経費の追加、ビルケの森トイレ改修事業、丸山通り線道路整備事業、文部科学省委託事業の追加補正であります。議案第5号から議案第7号の請負契約の締結につきましては、条例に基づき、請負契約の締結について提案をさせていただくものであります。議案第8号、財産の取得についてであります。除雪ドーザの取得について提案をさせていただくものであります。以上、議案8件についてご提案をさせていただきますが、慎重なるご審議をいただき、お認めいただきますようよろしくお願いを申し上げて、開会のごあいさつとさせていただきます。

---

#### 日程第1 会議録署名議員の指名について

---

○議長(濱田洋一議員) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は会議規則第126条の規定によって、4番八木幹男議員と10番穂積力議員を指名します。

---

諸般の報告

---

○議長（濱田洋一議員） 浜田町長から行政報告の申し出がありました。これを許します。はい、浜田町長。1頁、すみません、飛ばしてしまいました。失礼しました。2枚めくってしまいました。失礼しました。

これから諸般の報告を行います。

事務局長、お願いします。

○事務局長（新村猛君）

（諸般の報告を省略する）

（報告文の記載を省略する）

○議長（濱田洋一議員） これで諸般の報告を終わります。

---

日程第2 議会運営について

---

○議長（濱田洋一議員） 日程第2、本臨時会の議会運営について、福原輝美子議会運営委員会委員長の報告を求めます。福原議会運営委員会委員長。

（「はい」の声）

はい、福原委員長。

（議会運営委員会委員長 福原 輝美子議員 登壇）

○委員長（福原輝美子議員） 皆さんおはようございます。議会運営委員会審査事項を朗読をもってご報告申し上げます。

（報告書の朗読を省略する）

以上、報告いたします。

○議長（濱田洋一議員） これで、議会運営についての報告を終わります。

---

日程第3 会期の決定について

---

○議長（濱田洋一議員） 日程第3、会期決定の件を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日に決定をしたいと思います。

ご異議はありませんか。

（「なし」の声）

異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日と決定をしました。本日の議事日程は、



議会運営委員会の報告のとおりであります。

---

#### 行政報告について

---

○議長（濱田洋一議員） 今度は間違いありません。浜田町長から行政報告の申し出がありました。これを許します。

（「はい」の声）

浜田町長。

（町長 浜田 哲君 登壇）

○町長（浜田 哲君） 平成29年第3回美瑛町議会臨時会に伴う行政報告を申し上げます。報告書をごらんください。4件について、報告をさせていただきます。

まず第1件であります。平成28年度年間観光客の入込み状況であります。全体につきましては、前年比マイナス2.3%の165万9600人と推計をしております。宿泊延数については28万6200泊ということで、前年比4.7%の増になっております。上期、下期を比べますと、上期がやはり減っています。これは災害の関係で大きな影響が出たというふうに思っています。日帰り者数の減少が発生したということでもあります。宿泊数は伸びています。非常に重要な要素であります宿泊数が伸びたということに、大変我々もうれしく思っていますが、内容については青い池の冬のライトアップの効果、また、白金温泉観光組合による「がんばろう！白金温泉キャンペーン」、町のほうでも補助をさせていただきましたが、こういった取り組みの効果が下期のほうで現れたというふうに見ております。宿泊延数が28万6200泊ということで、この部分についてはですね、平成10年がピークでありまして、28万6500という数字が出ています。以後ずっと減少をして、20万台、10万台になって、17万人というような数字も出てたわけでありまして、すみません、21万人が大体1番少ない底を打ったんでありますけれども、現在28万という数字になってきたということで、こういった宿泊の部分で業者の方々、また、関係者の方々の努力によるものだというふうに思っておりますので、引き続き町としても、こういった部分についての支援等を打っていきたいというふうに考えているところであります。

続きまして2番目の、「丘のまち美瑛 景観・写真国際フォーラム2017」の開催であります。オープニングイベントについては4月29日土曜日、多目的ホール「美丘」で250人の皆さん方に来場いただき、オープンセレモニー、基調講演、パネルディスカッションを開催をさせていただきました。また、街なか写真展示として、4月29日から5月14日まで丘のまち交流館「ピ・エール」ほか、9施設及び町内商店街ショーウィンドーで開催をさせていただいています。招待写真家、町内写真家及び町内写真愛好家の写真を展示をさせていただいてい

るところであります。美瑛町のまちづくりに前田真三先生を代表とする写真家の方々が非常に大きなウェイトを持っていただいて、丘のまちびえいを宣伝をしていただいています。こういった部分が農業の振興ですとか、街なかの商店の振興ですとか、そういった部分に結びつくような取り組みとして、文化的な、こういった写真の活動が寄与していくような取り組みとして、今後も継続していければというふうに考えているところでもあります。参加をいただいた皆さん方には、改めて心から感謝を申し上げるところであります。写真のイベントにつきましては、議員の皆さん方にも、大変多くの皆さん方にご参加をいただきご協力いただきました。心から、この場をお借りいたしましてお礼を申し上げるところであります。

続きまして3点目、びえい桜まつりの開催についてであります。5月7日日曜日、憩ヶ森公園中央広場で開催をさせていただきました。実行委員会の方々が開催をしていただきました。1200名の方と、ちょっと天候がですね、雨模様また強風ということで、厳しい環境でありましたけども、多くの皆さん方に参加をいただいたところでもあります。内容につきましては、白金太鼓の皆さん方の演奏、ミニ運動会、もちまき大会、飲食、物販ということでもあります。関係者実行委員会、そしてまた、多くの皆さん方に心から感謝を申し上げ、今後ともよろしくお願いを申し上げたいというふうに思っています。

続きまして、4点目は4月18日の暴風による被害の発生についてであります。農業被害については、先ほど議長さんのほうからお話がありました。ハウスの破損については72件、牛舎の破損が7件、資材用ハウスの破損が12件、倉庫、車庫等の破損が45件、被害額については2395万円という数字が積算されているところでもあります。また、公共施設等の被害については白金観光センター、ビルケの森、しらかば清掃センター、また、北瑛小麦の丘体験交流施設、町営白金牧場と、白金中心でありますけども、町全体の部分で被害が出ており、この部分についての補修等を進めていくところでもあります。また、住宅の被害についても、壁の破損など5件の住宅に被害が発生しています。その他、民間の企業の方の負傷でありますけども、鉄製のコンテナにブルーシートをかけようとしたところ、強風にあおられ、コンテナが落下をし、作業中の一名がそのコンテナに頭部を強打、もう1名がコンテナの下敷きとなって受傷したところでもあります。その後、救急車とドクターヘリで旭川市内の病院へそれぞれ搬送され、治療を受けました。現在は2人とも仕事に復帰してるということで、大事にならなかったということで、大変、事故があったということを受けながらも、安心をしているところでもあります。今後いろんな面で事故等ないように作業していただければというふうに願っているところでもあります。ちなみに、今回の風ですけども、アメダスによる観測値では、美瑛町で最大瞬間風速、日最大瞬間風速が29メートルを記録して、気象観測史上2番目の記録となりました。1番目は平成27年3月10日に記録した31.5メートルという内容になっています。そんな内容で被害が出て、それに対応してるということで報告とさせていただきます。以上であり

ます。

○議長（濱田洋一議員） これで行政報告を終わります。

---

日程第4 議案第1号 専決処分について

---

○議長（濱田洋一議員） 日程第4、議案第1号、専決処分について承認を求める件を議題とします。本件について提案理由の説明を求めます。

（「はい」の声）

はい、鈴木総務課長。

（総務課長 鈴木 貴久君 登壇）

○総務課長（鈴木貴久君） おはようございます。議案第1号の提案理由につきましてご説明を申し上げます。議案集は1頁からになります。今回の専決処分につきましては、平成28年度美瑛町一般会計補正予算第13号について、平成29年3月31日に専決しましたので、地方自治法の規定により報告し、承認をお願いするものでございます。専決した補正の内容につきましては、国の各種交付金、特別交付税などの交付額が確定したことに伴い、今後の財政需要に備え、公共施設等建設基金、人づくり育成基金及びまちづくり基金への積み立て、旧共進会場の売払収入の追加、事業費確定に伴う繰入金、町債の財源調整などでございます。なお、平成28年度末の基金の状況につきましては、配付しております資料の平成28年度一般会計基金の積み立て状況のとおりであります。平成28年度末の備荒資金組合超過納付金までを含めた現在高は、44億1456万3000円となっております。それでは、最初に議案を朗読いたします。

（議案の朗読を省略する）

それでは、歳入歳出補正予算事項別明細書の歳出から説明いたします。12頁をお開き願います。歳出。第2款総務費、第1項総務管理費、第7目地域振興費、補正額167万3000円の減額。1のまちづくり委員会事業から、3の景観づくり推進事業までのいずれも、それぞれの事業の事業費確定に伴う減額と、充当していた基金の財源調整でございます。第12目諸費、補正額147万5000円の減額。丘のまちびえいすくすくサポート事業、執行額確定に伴う減額と財源調整でございます。第3款民生費、第1項社会福祉費、第1目社会福祉総務費、補正額337万6000円の減額。福祉ハイヤー借上事業、執行額確定に伴う減額と財源調整でございます。第4款衛生費、第1項保健衛生費、第5目医療扶助費、補正額288万円の減額。医療費扶助事業、事業費確定に伴う減額と財源調整でございます。第7款商工費、第1項商工費、第6目イベント推進費、補正額9000円の減額。ふるさと会支援事業、事業費確定に伴う減額と財源調整です。第10款教育費、第1項教育総務費、第3目学校給食費、補正額

0円。学校教職員等の給食費負担金の追加に伴う、起債との財源調整でございます。次の頁、14頁になります。第12款諸支出金、第1項普通財産取得費、第1目公共施設等整備基金費から第6目の人づくり育成基金費までは、それぞれの基金への財源調整による積立と、基金利息確定に伴う積み立てと減額でございます。第7目光ファイバーテレビ放送網管理基金費、補正額7000円の追加。光ファイバーテレビ放送網管理基金の運用管理事業、加入者1名分の積み立てでございます。第8目丘のまちびえいまちづくり基金費、補正額324万4000円の追加。丘のまちびえいまちづくり基金の運用管理事業、ふるさと納税最終233件分の追加と、利息分の積み立てでございます。

次に、歳入について説明いたします。6頁になります。歳入。第2款地方譲与税、第1項地方揮発油譲与税から、第9款地方特例交付金、第1項地方特例交付金までは、国の交付額確定によるそれぞれの交付金の追加及び減額でございます。第10款地方交付税、第1項地方交付税、補正額1億7037万円の追加。特別交付税、交付額確定による追加でございます。平成28年度の地方交付税の内訳は、先に報告をしておりますけども、普通交付税が44億833万3000円、特別交付税が5億2717万円となりました。次の頁、8頁になります。第11款交通安全対策特別交付金、第1項交通安全対策特別交付金、補正額12万7000円の減額。交通安全対策特別交付金、交付額確定による減額でございます。第12款分担金及び負担金、第1項負担金、補正額7000円の追加。美瑛町光ファイバーテレビ放送加入者負担金、加入者1件分の追加です。第16款財産収入、第1項財産運用収入、第2目利子及び配当金、補正額1万2000円の減額。1の公共施設等整備基金運用利子から7の人づくり育成基金運用利子まで、それぞれの基金の運用利子確定に伴う利息の増減でございます。第2項財産売払収入、第1目不動産売払収入、補正額2992万8000円の追加。土地売払収入、美沢の旧共進会場の売払収入でございます。第17款寄附金、第1項寄附金、補正額324万円の追加。まちづくり寄附金でございます。年度末最終233件分の追加です。平成28年度のまちづくり寄附金につきましては、累計件数4576件、累計金額は8372万2572円となりました。第18款繰入金、第1項繰入金、補正額190万2000円の減額。丘のまちびえいまちづくり基金繰入金、人づくり育成基金繰入金、それぞれ充当した事業費の確定による基金の減額でございます。第20款諸収入、第5項雑入、補正額68万円の追加。学校教職員等給食費負担金、その他雑入、負担金などの確定に伴うそれぞれの追加でございます。次の頁、10頁になります。第21款町債、第1項町債、第1目総務債から第7目教育債まで、それぞれの過疎対策、ソフト事業の支援事業債の事業費確定による、起債額の整理でございます。

続きまして、第2表の説明をいたします。5頁にお戻り願います。第2表地方債補正。過疎債を1480万円減額し、町債の総額を19億2531万円とするものでございます。起債の目的、変更前限度額、変更後限度額のみ申し上げ、個別の起債事業名は省略します。変更。起

債の目的、過疎対策事業。変更前限度額6億6030万円。変更後限度額6億4550万円。合計、変更前限度額19億4011万円、変更後限度額19億2531万円。なお、起債の方法、利率、償還の方法は変更前と同じです。3頁、4頁の第1表歳入歳出予算補正についての説明は省略させていただきます。以上で、議案第1号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願ひ申し上げます。

○議長（濱田洋一議員） これから質疑を行います。議案集12頁から15頁まで、はじめに平成28年度美瑛町一般会計補正予算の、歳入歳出補正予算事項別明細書の歳出全款について、質疑を許します。

質疑ありませんか。

（「なし」の声）

はい、質疑なしと認めます。次へ進みます。

次に、議案集の6頁から11頁まで、歳入歳出補正予算事項別明細書の歳入全款について質疑を許します。

質疑ありませんか。

（「なし」の声）

はい、質疑なしと認めます。次へ進みます。

次に議案集1頁から5頁まで、議案第1号の本文と、平成28年度美瑛町一般会計補正予算の条文及び第1表歳入歳出予算補正並びに、第2表地方債補正について質疑を許します。

質疑ありませんか。

（「なし」の声）

はい、質疑なしと認めます。これで議案第1号についての質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」の声）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第4、議案第1号の件を採決します。議案第1号専決処分について承認を求める件を、承認をすることに賛成の方は挙手願います。

（挙手多数）

挙手多数であります。したがって、議案第1号の件は承認をすることに決定をしました。

---

#### 日程第5 議案第2号 専決処分について

---

○議長（濱田洋一議員） 日程第5、議案第2号、専決処分について承認を求める件を議題とし

ます。本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

はい、中島水道整備室長。

(水道整備室長 中島 二郎君 登壇)

**○水道整備室長(中島二郎君)** おはようございます。議案第2号専決処分についての提案理由につきましてご説明を申し上げます。議案集は16頁から22頁になります。平成28年度美瑛町水力発電事業特別会計補正予算につきまして、地方自治法の規定により3月31日に専決をしましたので、議会の承認をお願いするものでございます。歳入につきましては、発電収入の確定による減額が主なものでございます。歳出では、発電事業事務及び施設管理に係る人件費及び需用費等の事業費確定と、歳出全款の精査による基金積立金の確定による減額でございます。それでは議案を朗読をいたします。

(議案の朗読を省略する)

次に、歳入歳出補正予算事項別明細書によりご説明を申し上げます。最初に21頁の歳出からご説明を申し上げます。歳出であります。第1款総務費、第1項総務管理費、補正額46万7000円の減額。発電施設一般管理事業では消耗品、公課費それぞれ事業費確定に伴う整理でございます。職員共済費につきましても執行残の整理でございます。第2款発電施設費、第1項施設管理費、補正額450万9000円の減額、発電施設管理に係る人件費の執行残の整理と、事業費確定に伴う事業費、役務費の整理、台風被害による一部保守管理委託業務の未実施による減額及び、備品購入費において執行残の整理でございます。第3款基金積立金、第1項基金積立金、補正額367万8000円の減額。基金積立金の確定によるものでございます。昨年の台風被害によりまして、発電収入が当初予定どおり見込めなかったことから、減額をするものでございます。第4款予備費、第1項予備費、補正額10万円の減額。予備費の整理でございます。

次に歳入についてご説明をいたします。19頁をお開きください。歳入であります。第1款発電事業収入、第1項発電事業収入、補正額939万8000円の減額。発電売上収入の確定による減額でございます。要因といたしまして、昨年の台風被害により、8月9月と発電停止となったことによるものでございます。第2款繰入金、第1項繰入金、補正額1000円の減額。額確定による整理でございます。第3款雑入、第1項預金利子、補正額1000円の追加。第2項雑入、補正額64万4000円の追加。積立金の利息精査と27年度分発電売上収入の確定に伴う、収入と予算の端数整理でございます。18頁の第1表歳入歳出予算補正については、説明を省略をさせていただきます。以上で、議案第2号の提案理由の説明を終わります。よろしく願いいたします。

**○議長(濱田洋一議員)** これから質疑を行います。議案集46頁から22頁まで、議案第2号

本文と平成28年度美瑛町水力発電事業特別会計補正予算の条文、及び第1表歳入歳出予算補正並びに歳入歳出補正予算事項別明細書の歳入歳出全款についての質疑を許します。

質疑はありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。これで議案第2号についての質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第5、議案第2号の件を採決します。議案第2号専決処分について承認を求める件を、承認をすることに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

挙手多数であります。したがって、議案第2号の件は承認をすることに決定をしました。

---

#### 日程第6 議案第3号 専決処分について

---

○議長(濱田洋一議員) 日程第6、議案第3号、専決処分について承認を求める件を議題とします。本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

中島水道整備室長。

(水道整備室長 中島 二郎君 登壇)

○水道整備室長(中島二郎君) 議案第3号専決処分についての提案理由につきましてご説明を申し上げます。議案集は23頁から25頁になります。平成28年度美瑛町水道事業会計補正予算第8号につきまして、地方自治法の規定により3月31日に専決をしましたので、議会の承認をお願いするものでございます。今回の補正につきましては、資本的収入におきまして、災害復旧事業に係る平成28年度の起債借入額確定に伴います予定額の追加をお願いするものでございます。それでは議案を朗読いたします。

(議案の朗読を省略する)

次に、25頁をお開きください。平成28年度美瑛町水道事業会計補正予算説明の資本的収入でございます。第1款資本的収入、第4項企業債、補正額20万円の追加。昨年の台風被害を受けました、本町地区導水管及び白金地区送水管復旧に係る平成28年度起債の額確定に伴います企業債の追加でございます。以上で、議案第3号についての提案理由の説明を終わります。よろしく願いいたします。

○議長（濱田洋一議員） これから質疑を行います。議案集の23頁から25頁まで、議案第3号本文と平成28年度美瑛町水道事業会計補正予算の条文及び補正予算説明全般について質疑を許します。

質疑はありませんか。

（「なし」の声）

はい、質疑なしと認めます。これで議案第3号についての質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」の声）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第6、議案第3号の件を採決します。議案第3号、専決処分について承認を求める件を、承認をすることに賛成の方は挙手願います。

（挙手多数）

挙手多数であります。したがって、議案第3号の件は承認をすることに決定をしました。

---

日程第7 議案第4号 平成29年度美瑛町一般会計補正予算について

---

○議長（濱田洋一議員） 日程第7、議案第4号、平成29年度美瑛町一般会計補正予算についての件を議題とします。本件について提案理由の説明を求めます。

（「はい」の声）

鈴木総務課長。

（総務課長 鈴木 貴久君 登壇）

○総務課長（鈴木貴久君） 議案第4号の提案理由につきましてご説明を申し上げます。議案集は26頁からになります。今回の補正予算は、先月4月18日に発生した強風によって生じた公共施設などの屋根の破損、倒木処理にかかる費用と、白金ビルケの森トイレの水道引込管増設費用、丸山通り線道路整備事業、及び文部科学省の委託事業を追加するものでございます。それでは議案条文を朗読いたします。

（議案の朗読を省略する）

それでは、歳入歳出補正予算事項別明細書の歳出から説明いたします。31頁をお開き願います。歳出、第6款農林水産業費、第1項農業費、第2目農業振興費、補正額29万2000円の追加。北瑛小麦の丘体験交流施設管理運営事業、4月18日に発生した強風によりパッチワーク道沿いの施設敷地内の樹木が倒れたことにより、その樹木処理に係る委託料の追加でございます。第3目畜産業費補正額25万8000円の追加。白金牧場管理運営事業、同様に4



月18日の強風により白金牧場の牛舎の屋根破損に伴う修繕費用の追加でございます。第7款商工費、第1項商工費、第3目観光費、補正額17万2000円の追加。観光センター運営管理事業、同様に4月18日の強風により白金観光センターの屋根破損に伴う修繕費用の追加です。第5目ビルケの森費、補正額179万円の追加。ビルケの森トイレ改修事業、イベントなどでトイレ使用集中時の排水のための水量を確保するため、水道引込管を増設する工事費用の追加でございます。第8款土木費、第4項都市計画費、第1目街路事業費、補正額4000万円の追加。丸山通り線道路整備事業、まちづくり交付金事業率40パーセントを活用して事業費を精査しながら実施しているところでございますけれども、前年度の交付金が交付率を上回ることから、本年度において年度間調整を行うため、事業費を追加するものでございます。次の頁、33頁になります。第10款教育費、第1項教育総務費、第2目事務局費、補正額228万8000円の追加。教職員等の理解啓発・専門性向上事業、文部科学省より委託を受けて実施する当該事業の費用の追加でございます。補助率は100パーセントの事業となっております。

次に歳入について説明いたします。29頁になります。29頁をお開き願います。歳入。第13款国庫支出金、第2項国庫補助金、第5目土木費補助金、補正額610万円の減額。丸山通り線道路改良舗装事業交付金、事業交付金の減額です。第3項国庫委託金、第4目教育費委託金、補正額228万8000円の追加。教職員等の理解啓発・専門性向上事業委託金、事業実施に伴う委託金の追加です。第17款繰入金、第1項繰入金、補正額240万円の追加。公共施設等整備基金繰入金、丸山通り線道路整備事業、事業費増加による繰入金の追加です。第18款繰越金、第1項繰越金、補正額234万1000円の追加。前年度繰越金234万1000円を追加するものでございます。第19款諸収入、第5項雑入、補正額17万1000円の追加。町有建物災害共済金、4月18日発生の強風により被害を受けた公共施設の40パーセント分の建物共済金でございます。第20款町債、第1項町債、第6目土木債、補正額4370万円の追加。過疎対策、丸山通り線道路整備事業債、事業費増に伴う過疎債の追加でございます。

続きまして、第2表の説明をいたします。28頁になります。過疎債に丸山通り線道路整備事業分として4370万円を追加し、起債の総額を13億240万円とするものです。起債の目的、変更前限度額、変更後限度額のみ申し上げます。第2表地方債補正。変更。起債の目的、過疎対策事業。変更前限度額9億5420万円。変更後限度額9億9790万円。合計、変更前限度額12億5870万円、変更後限度額13億240万円。なお、起債の方法、利率、償還の方法は変更前と同じでございます。27頁の第1表歳入歳出予算補正についての説明は省略させていただきます。以上で、議案第4号の提案理由の説明を終わります。よろしく申し上げます。

○議長（濱田洋一議員） これから質疑を行います。議案集31頁から34頁まで、はじめに、平成29年度美瑛町一般会計補正予算の歳入歳出補正予算事項別明細書の歳出全款について質疑を許します。

質疑はありませんか。

（「はい」の声）

はい、3番京屋議員。

○3番（京屋愛子議員） 34頁の教育費のところなんですけども、委託事業のことについて伺いをしたいと思います。委託事業ですから、100パーセント国からお金が出ているということで、この間、どういう目的とか目標とかってお聞きしました。その中でですね、やはり研修の中身について伺いましたけれども、これ非常に中身結構濃い、今の先生方が伺っているところを見ますと、非常に忙しい。議員のご息子にも先生がおられまして、息子さんはいつもどう言ってらっしゃいますかって聞いたら、忙しいのひと言しか言わないというお話も聞いてます。ですからこれ、とってもいいことだと思うんですね。他の先生方にもきちんと発達障害のお子さんのことを理解していただくっていうことは、本当に良いことだと思いますけれども、それをすることによって、非常に先生方の、結局研修をしますとレポートを書いたり、それから今の仕事プラスアルファ出てくるわけですね。その辺をどのように今の先生方にやっていくのかお聞きしたいと思います。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） はい、吉川管理課長。

○管理課長（吉川 智巳君） 今回の発達障害に関する、教職員等の理解啓発・専門性向上事業でございます。これにつきましては、発達障害に担当している先生ばかりでなく、それ以外の先生方も同じように、こういったものを把握していただくというものの事業でございます。そういった中で、当然そういう先生方にも主に研修をしていただく形になります。議員ご指摘のとおり、業務で忙しい中でもございます。そういう中でやっぱりこういった事業を進めていく上で、なるべく負担のならないような形で、今の予定では7月、1月と学校が休みの期間を利用してですね、そういう研修会を進めて、なるべく負担の少ないように進めていきたいというふうに考えております。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） 3番京屋議員。

○3番（京屋愛子議員） 7月、1月ということになっておりますけれども、本当に研修をしますと後が大変で、その辺のことを、人員も増えているわけではありませんで、しっかりと先生のフォローをしていただかないと、他の授業とかの準備もありますので、しっかりと教育委員会の方でやっていただきたいと思います。これで終わります。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) 吉川管理課長。

○管理課長(吉川 智巳君) はい。これにつきましては、運営協議会というのを立ち上げます。その中で年間の事業計画を進めた中で、そういった話を進めていきたいと考えております。

○議長(濱田洋一議員) 他にありませんか。

(「はい」の声)

はい、9番角和議員。

○9番(角和浩幸議員) 9番角和でございます。私も京屋議員の質問に関連いたしまして、第10款第1項第2目事務局費についてお尋ねをいたします。補足的にですが、3点お尋ねをさせていただきます。

まず1点目ですけれども、この事業の大きな柱の一つが、応用行動分析学を用いた、問題行動の分析と解決方法を図るという位置付けをされております。この応用行動分析学というのはおそらく専門性が求められる内容だと思いますけれども、この分析を行う、あるいは指導されるのはどのような方を想定されているのかをお尋ねいたします。

もう1点目は、本事業そのものが、いわゆるおそらく文科省のモデル事業であるというふうに理解をしております。モデル事業でございますので、事業成果、効果につきまして、本町のみなならず、他自治体への波及も念頭に入れてると思いますけれども、この発信していく成果内容についての発信の方法ですとか、あり方、考え方についてお尋ねをいたします。

それと3点目、最後ですけれども、今のところ美瑛東小学校がおそらく中心であると伺っておりますけれども、町内、他の小中学校での取り組みについてのお考えをお伺いします。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) はい、吉川管理課長。

○管理課長(吉川 智巳君) まず1点目の、応用行動分析学でございます。これにつきましては、人間の行動を個人と環境の相互作用の枠組みの中で分析するといったことで進める形の分析学となっております。これにつきましては、今回この事業でスーパーバイザーになっていただきます東北福祉大学の太西先生の指導の下、専門の方の講師をお呼びしまして、そういう研修をしていきたいというふうに考えております。

また2点目のモデル事業、これにつきましても、効果・成果をどうすべきかということにつきましては、それぞれ研修会を開催します。その都度ごとにホームページ等で研修の中身等発信していきたいと考えております。また、それとあわせて、この研修を通しましてパンフレットを作成しまして、関係機関等に配布して説明をしていきたいというふうに考えております。

また、今回、東小学校が指定校となっておりますが、この事業につきましては2カ年やれる

予定となっております。もし30年度も文科省の認定を受けられれば、市街地の学校、美瑛小、美瑛中へと広げて、事業を進めいきたいというふうに考えております。以上です。

○議長（濱田洋一議員） いいですか。他にありませんか。

（「はい」の声）

2番中村議員。

○2番（中村俱和議員） はい、2番中村です。31頁、8款4項1目街路事業費について伺います。32頁に丸山通り線道路整備事業がございますけれども、この4000万っていうのは来年度で5カ年計画の最終年度を迎えますけれども、この場合の国費の割合を調整するために、今年度から調整に入ったということを伺っております。それは良しとしてですね、当然丸山通りは美瑛を代表する街路であります、通りであります。本通りと比べて、今出来上がった通りを眺めていますとね、丸山通り、非常に殺風景であると。殺風景ばかりか、何か非常に静かで奥行きのない通りであるように、私は感じます。そこでなぜかなっていうと、街路樹がないんですね。当初26年度の計画、以前の計画からも、考え方からも街路樹って何らかの理由があつてできなかったなと思いますけれども、今この現状ですね、出来上がった現状を、街路樹のない現状をどのようにお考えか伺います。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） 芝生建設水道課長。

○建設水道課長（芝生公之君） ただいまのご質問でございますけれども、街路樹、本通りにつきましては街路樹等があるかと思いますが、この事業の前、旧まち交になりますけれども、その事業のときにはですね、街路樹を施工しなければいけないという事業上の約束がありまして、街路樹を設定しなきゃいけないこともあり、今現在本通りの方に街路樹は設置してあります。新しい事業になってから、丸山通りの方については、そういう指定がなくなりましたので、街路樹以外にフラワーポットっていいですか、タワーみたいなものがあるかと思いますが、それで空間づくり、まちづくり効果っていうのを発揮していきたいというふうに考えております。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） 2番中村議員。

○2番（中村俱和議員） 何らかの理由はあるんでしょう。しかし、国費の割合をですね、その帳尻を合わせるための、今回の処置ですけども、これ一つのチャンスだと思うんですね。もう一度、やはり見直すということは大事じゃないでしょうか。やっぱりそれは、決まりだからこうだっていうことにはならないと思うんですね。町民のやはり理解は得られないし、観光立国としてですね、観光のまちとして、美しいまちとして、やはり大胆に見直すべきだと思いますが。今後の課題だと思いますけれども、今回この中に盛り込まれていないっていうのは、少し残念に思いますけれども。その辺のご認識はどうでしょうか。

○議長（濱田洋一議員） 暫時休憩します。

休憩宣告（午前10時25分）

再開宣告（午前10時25分）

○議長（濱田洋一議員） はい、再開します。

（「はい」の声）

芝生建設水道課長。

○建設水道課長（芝生公之君） 今現在フラワータワーというか、そういう形で事業計画を立てておりますので、今の段階では、今言えることは、このフラワータワーを活かした中でまちづくりをしていきたいというふうに考えております。

○議長（濱田洋一議員） いいですか。はい、ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。次へ進みます。

次に、議案集の29頁及び30頁、歳入歳出補正予算事項別明細書の歳入全款について質疑を許します。

質疑はありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。次へ進みます。

次に議案集の26頁から28頁まで、平成29年度美瑛町一般会計補正予算の条文と第1表歳入歳出予算補正及び第2表地方債補正について、質疑を許します。

質疑はありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。これで議案第4号についての質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」の声）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第7、議案第4号の件を採決します。議案第4号、平成29年度美瑛町一般会計補正予算についての件を、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手多数）

挙手多数であります。したがって、議案第4号の件は原案のとおり可決されました。

---

日程第8 議案第5号 請負契約の締結について

---

○議長（濱田洋一議員） 日程第8、議案第5号、請負契約の締結についての件を議題とします。

本件について提案理由の説明を求めます。

（「はい」の声）

はい、芝生建設水道課長。

（建設水道課長 芝生 公之君 登壇）

○建設水道課長（芝生公之君） おはようございます。よろしくお願いいたします。議案第5号の請負契約の締結についての提案理由につきまして、ご説明申し上げます。議案集につきましては35頁になります。町道丸山通り線は、平成26年度より歩道拡幅及び電線地中化、照明施設等の道路改良舗装工事を進めております。本年度で4年目となり、引き続き工事を行いたく、丸山通り線道路改良舗装工事第1工区として5月1日に入札を執行し、仮契約を交わしているところであり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例に基づき、議会の議決をお願いするものであります。それでは議案を朗読いたします。

（議案の朗読を省略する）

参考資料としていたしまして、工事内容、工期、その他、入札指名業者名を載せております。朗読は省略させていただきます。以上で、議案第5号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願ひ申し上げます。

○議長（濱田洋一議員） これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」の声）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第8、議案第5号の件を採決します。議案第5号、請負契約の締結についての件を、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手多数）

挙手多数であります。したがって、議案第5号の件は原案のとおり可決されました。

---

日程第9 議案第6号 請負契約の締結について

---

○議長（濱田洋一議員） 日程第9、議案第6号、請負契約の締結についての件を議題とします。

本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

はい、芝生建設水道課長。

(建設水道課長 芝生 公之君 登壇)

○建設水道課長(芝生公之君) 議案第6号の請負契約の締結についての提案理由につきまして説明申し上げます。議案集につきましては36頁になります。町道丸山通り線は、平成26年度より歩道拡幅及び電線地中化、照明施設等の道路改良舗装工事を進めております。第1工区に引き続き、冬季期間前に工事を終わらせたく、丸山通り線道路改良舗装工事第2工区として5月1日に入札を執行し、仮契約を交わしているところであり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例に基づき、議会の議決をお願いするものであります。それでは議案を朗読いたします。

(議案の朗読を省略する)

参考資料といたしまして、工事内容、工期、その他、入札指名業者名を載せております。朗読は省略させていただきます。以上で、議案第6号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願いたします。

○議長(濱田洋一議員) これから質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、日程第9、議案第6号の件を採決します。議案第6号、請負契約の締結についての件を、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

挙手多数であります。したがって、議案第6号の件は原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第10 議案第7号 請負契約の締結について

---

日程第10、議案第7号、請負契約の締結についての件を議題とします。本件について、提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

芝生建設水道課長。

(建設水道課長 芝生 公之君 登壇)

**○建設水道課長（芝生公之君）** 議案第7号の請負契約の締結についての提案理由につきましてご説明申し上げます。議案集につきましては37頁になります。町道阿満美瑛線は、昨年8月23日に本町を襲った台風9号により被災を受け、道路の洗掘が著しいことから、早急に施工したく、5月1日に入札を執行し仮契約を交わしているところであり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例に基づき、議会の議決をお願いするものであります。それでは議案を朗読いたします。

(議案の朗読を省略する)

参考資料といたしまして、工事内容、工期、その他、入札指名業者について載せてあります。朗読は省略させていただきます。以上で、議案7号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願いたします。

**○議長（濱田洋一議員）** これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

(「なし」の声)

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから日程第10、議案第7号の件を採決します。議案第7号、請負契約の締結についての件を、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

挙手多数であります。したがって、議案第7号の件は原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第11 議案第8号 財産の取得について

---

日程第11、議案第8号、財産の取得についての件を議題とします。本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい」の声)

芝生建設水道課長。

(建設水道課長 芝生 公之君 登壇)

**○建設水道課長（芝生公之君）** 議案第8号の財産の取得についての提案理由につきましてご説



明申し上げます。議案集につきましては38頁になります。今回取得予定の雪寒建設機械は、町道の除排雪に用いる除雪ドーザ13トン級1台でございます。現在の除雪ドーザは平成14年に購入し、15年が経過し老朽化による故障が著しく、作業効率にも影響しております。除排雪作業をスムーズに、生活路線の確保及び経済活動を支援するため、購入をお願いするものがございます。購入についての入札を、5月1日に入札を執行し仮契約を交わしているところであり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例に基づき、議会の議決をお願いするものであります。それでは議案を朗読いたします。

(議案の朗読を省略する)

参考資料といたしまして、購入しようとする機械の取得目的、規格、形式、納期、その他、入札指名業者名を載せております。朗読は省略させていただきます。以上で、議案第8号の提案理由の説明を終わります。よろしく願いいたします。

○議長(濱田洋一議員) これから質疑を行います。質疑はありませんか。

(「はい」の声)

はい、2番中村議員。

○2番(中村俱和議員) はい、2番中村です。これは現行のドーザを買い替えるということで、買って15年間使用したと。これは走行距離は何キロになったのでしょうか。伺います。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) はい、芝生建設水道課長。

○建設水道課長(芝生公之君) 現在使用しておりますドーザの使用走行距離については、11万2336キロとなっております。以上です。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) 2番中村議員。

○2番(中村俱和議員) これまでですね、議会で乗用車だとかバスだとか、そういう件については、買い替えの基準というのは大体伺っております。しかし、乗り物っていうのは、乗用車から作業車、こういう重機まで、幅が大変広い。ガソリン車からディーゼル機関まであるわけですが、これは買い替え基準っていうのはマニュアル、買い替え基準書っていうのはあるのでしょうか。伺います。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) 芝生建設水道課長。

○建設水道課長(芝生公之君) はい。おおよそ15年から16年を目途に、買い替え基準を美瑛町では設定しております。

(「はい」の声)

○議長(濱田洋一議員) 2番中村議員。

○2番（中村俱和議員） 私が聞いているのはですね、このマニュアル書です、文書になっているかということです。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） はい、芝生建設水道課長。

○建設水道課長（芝生公之君） なっておりません。以上です。

○議長（濱田洋一議員） はい。他にありませんか。

（「はい」の声）

7番野村議員。

○7番（野村祐司議員） この件につきましては、応札5社のうち、コマツ建機が入札されておりますけど、落札率53.9パーセントということで、非常に安いのはよろしいんですが、非常に低価格で導入されてるんですが、この低価格の経過等ありましたらお知らせをいただきたいと思います。

（「はい」の声）

○議長（濱田洋一議員） 芝生建設水道課長。

○建設水道課長（芝生公之君） 予定価格があって入札があるんですけども、予定価格については、設計の仕様にあった3社以上の参考見積もりをとった上で、予定価格を決めております。ですので、今回、今回といいますか、入札の結果で、このようなものになっております。

○議長（濱田洋一議員） いいですか。はい、他にありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」の声）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから日程第11、議案第8号の件を採決します。議案第8号、財産の取得についての件を、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手多数）

挙手多数であります。したがって、議案第8号の件は原案のとおり可決されました。

---

閉会宣告

---

○議長（濱田洋一議員） これをもって本臨時会に付議された案件の審議は全部終了しました。会議を閉じます。平成29年第3回美瑛町議会臨時会を閉会をします。

---

閉会挨拶

---

○議長（濱田洋一議員） 短時間でありがとうございました。来月また、6月定例会ありますので、一般質問等も含めて活発な論戦を期待をしてごあいさつとします。ありがとうございます。

午前10時41分 閉会

上記のとおり相違ないことを証するため、ここに署名します。

平成29年 8月 1日

美瑛町議会 議長 濱田 洋一

議員 八木 幹男

議員 穂積 力